

さひめやまじんじゃ 佐毘売山神社

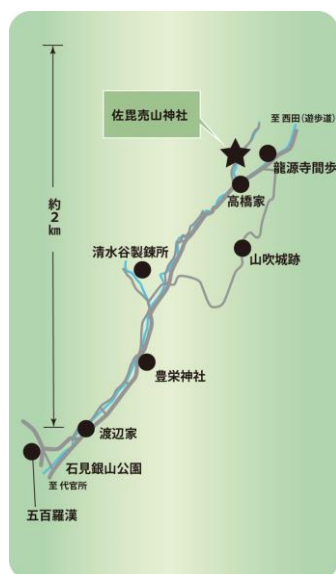
～鉱山の神を祀る神社～



佐毘売山神社拝殿

佐毘売山神社は、公開坑道である龍源寺間歩の出口から200mほど離れたところにあります。15世紀中頃に創建されたと伝えられ、鉱山の守り神である「金山彦命」を祀ることから、銀山の支配者や鉱山労働者の崇敬を集め続け、現在でも地元では親しみを込めて「山神さん」と呼ばれています。

現在の社殿は文政2（1819）年に再建されたもので、鉱山神を祀る神社としては最大級の社殿を誇ります。



神社へ向かう階段



狛犬